「はままつ次世代光・健康医療産業創出拠点事業」

MEDICAL INNOVATION FORUM 2025

メディカルイノベーションフォーラム

スマートライフと医療の融合 ～自動車・住宅が描くヘルスケアの未来～

令和8年 1月26日(月) 14:30～17:20

グランドホテル浜松 2階「孔雀の間」
(静岡県浜松市中央区東伊場1-3-1)

14:30	開会	
14:35～14:45	開会挨拶	浜松医科大学　学長　渡邉 裕司
14:45～14:50	来賓挨拶	静岡県経済産業部理事（新産業集積担当）　渥美 寿之 氏
	座長	はままつ次世代光・健康医療産業創出拠点　拠点長　山本 清二
14:50～15:50	講演 1	トヨタ自動車株式会社　岡崎 主税 氏
15:50～16:05	休憩	
16:05～17:05	講演 2	大和リース株式会社（大和ハウス）　池端 正一 氏
17:05～17:15	閉会挨拶	はままつ次世代光・健康医療産業創出拠点　拠点参与　木村 雅和
17:20	閉会	

講演 1 モビリティ×ヘルスケア ～人間研究と生体センシングがもたらす新しい価値～

トヨタ自動車株式会社　先進技術開発Co、
先進モビリティシステム開発UX&先進空間開発室　**岡崎 主税 氏**

講師略歴　2004年、トヨタ自動車株式会社に入社。約10年間電動パワーステアリング制御の先行開発に従事。制御構造の設計、評価を担当した後、理想的な車両運動性能の追求に挑み、車両運動制御デバイスを活用した実験車開発を推進。開発を通じて人の官能評価の奥深さに触れる。2016年からはトヨタテクニカルセンター下山におけるテストコース設計を担当し、将来の車両開発に必要な路面特性を反映。2018年以降は衛星データを活用したサービス開発や家とモビリティの接続など新価値創造に取り組む。現在はモビリティとヘルスケアを融合したサービス開発を推進し、生体センシング技術と人間研究を活用しながら、乗るだけで健康を促進する新しいモビリティ空間の実現を目指している。

講演 2 暮らしと医療の融合が描くスマート未来

大和リース株式会社（大和ハウス）
社長室アドバイザー　**池端 正一 氏**

講師略歴　鹿児島県立鹿児島工業高等学校建築家卒業後、大和ハウス工業へ入社。同社を２０２４年３月末に定年により退職。金沢大学大学院自然科学研究科（後期博士課程）修了。博士（工学）を取得。在職中は、工場課長～商品開発部次長～研究所副所長～理事・みらい価値共創センター長を歴任。健康住宅アドバイザーの観点から、フロンティア技術研究室長として、新素材研究や新規事業開発等を取り組む。各種講演会（製造・リサイクル・新産業創出等）や文部科学省COIプロジェクト（金沢工業大学・弘前大学）等幅広い分野において社外活動を展開。現在は、金沢工業大学客員教授の他５の企業・団体のアドバイザーとして活動。特に新規事業開発に携わる。

主催：はままつ次世代光・健康医療産業創出拠点事業（はままつ次世代光・健康医療産業創出拠点/浜松医科大学/（株）はままつ共創リエゾン奏）

MEDICAL INNOVATION FORUM 2025
メディカルイノベーションフォーラム

開催趣旨

メディカルイノベーションフォーラムは、浜松・東三河地域を中心とした医療分野の製品・技術開発の推進を目的として開催され、今回で第１８回を迎えます。

本地域はこれまで、文部科学省知的クラスター創成事業、浜松・東三河ライフフォトニクスイノベーション（文部科学省地域イノベーション戦略支援プログラム）、文部科学省革新的イノベーション創出プログラム（COI STREAM）により、産学官が一体となって積極的に光・電子技術を基盤とした新産業創出を進めています。

平成22年度からは「はままつ次世代光・健康医療産業創出拠点」（JST地域産学官共同研究拠点整備事業）が設置され、地域の強みを活かした産学官連携による連鎖的・継続的な新技術の事業化、オンリーワン・ナンバーワン製品の創出を推進することにより、健康・医療関連産業の基幹産業化、雇用の促進やベンチャー創出を通じて本地域の活性化を目指しています。

今回のメディカルイノベーションフォーラムにおきましては、講演１にトヨタ自動車株式会社先端技術開発Co、先進モビリティシステム開発UX&先進空間開発室の岡崎主税氏をお迎えし「モビリティ×ヘルスケア～人間研究と生体センシングがもたらす新しい価値～」、講演２では大和リース株式会社（大和ハウス）社長室アドバイザーの池端正一氏をお迎えし「暮らしと医療の融合が描くスマート未来」についてご講演いただきます。
医療機器の研究開発・技術開発・製品開発・事業化などに、関心をお持ちの皆様のご参加をお待ちしております。

「はままつ次世代光・健康医療産業創出拠点」とは？

平成21年度JST地域産学官共同研究拠点整備事業の採択を受けて、浜松医科大学を中心に平成23年度から本格的にスタートさせた事業。光・電子関連技術を核とする地域イノベーション戦略推進地域構想「浜松・東三河ライフフォトニクスイノベーション」において、連鎖的創出を目指す4つの新産業「次世代輸送機器産業」「新農業」「健康・医療産業」「光エネルギー産業」の一つである「健康・医療産業」を担うものです。（「浜松・東三河ライフフォトニクスイノベーション」は平成28年度から「地域イノベーション・エコシステム形成プログラム（文科省）」へ継続。平成29年度に、光・電子技術を活用した未来創成ビジョンの実現に向け、地域の光・電子技術を基盤とした産業振興を推進する「フォトンバレーセンター」を（公財）浜松地域イノベーション推進機構内に設置。）地域の強みを生かした産学官連携による連鎖的・継続的な新技術の事業化、オンリーワン・ナンバーワン製品の創出を推進することにより、健康・医療関連産業の基幹産業化、雇用の促進やベンチャー創出を通じて、本地域の活性化を目指しています。

「はままつ次世代光・健康医療産業創出拠点事業」

メディカルイノベーションフォーラム2025
参加申込について

参加費	無料
申込要領	右記QRコードまたはURLからお申し込み下さい。
申込期限	2026年1月20日（火）

イノベーションフォーラム
申込みURL QRコード

https:/ /www.ikollabo.jp/event/view/299

メディカル
イノベーション
フォーラム
お問い合せ先

はままつ次世代光・健康医療産業創出拠点
〒431-3192 静岡県浜松市中央区半田山 1-20-1　国立大学法人 浜松医科大学 医工連携拠点棟内
TEL.053-435-2438　URL：https://www.ikollabo.jp　E-mail：ikollabo@ikollabo.jp